



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月31日

上場取引所 東

上場会社名 空港施設株式会社

コード番号 8864 URL <http://www.afc-group.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 高橋 朋敬

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員経理部長

(氏名) 村石 和彦

TEL 03-3747-0251

四半期報告書提出予定日 平成25年2月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	15,777	2.6	2,866	20.5	2,960	25.7	1,717	69.4
24年3月期第3四半期	15,374	△9.1	2,378	△9.1	2,355	△8.5	1,013	△51.2

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 1,618百万円 (47.4%) 24年3月期第3四半期 1,098百万円 (△48.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	33.23	—
24年3月期第3四半期	19.61	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	72,452	46,662	62.5	876.39
24年3月期	74,864	47,274	61.4	915.05

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 45,276百万円 24年3月期 45,958百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
25年3月期	—	6.00	—		
25年3月期(予想)				6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,170	1.7	3,430	23.8	3,340	23.2	1,980	14.5	38.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有
（注）詳細は、[添付資料]3ページ「2.サマリー情報（注記事項）に関する事項」（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 有
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 有
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)				
① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	25年3月期3Q	54,903,750 株	24年3月期	54,903,750 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	3,241,454 株	24年3月期	3,241,249 株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	25年3月期3Q	51,662,457 株	24年3月期3Q	51,662,719 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示
この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報」（3）連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要が引き続き下支えするなかで、欧米経済が減速したことに加え、日中・日韓関係の悪化により輸出に影響が出るなど、製造業を中心として企業収益が弱含んでおります。また、雇用情勢も改善の動きに足踏みがみられるなど、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いておりますが、政権交代に伴い、新たな経済政策が打ち出されることへの期待が高まっております。

航空業界におきましては、LCC（格安航空会社）が就航し、空港の就航便数や売上高を押し上げるなど、航空需要に寄与しており、さらに、成田国際空港や関西国際空港、那覇空港において専用ターミナルが開業するなど、LCCに向けた環境が整備されてきております。大手航空会社では、中国・韓国方面への旅客数に減少がみられましたが、東南アジアや米国方面への増加がカバーしたため、全体としては旅客数、貨物量ともに概ね前年を上回り、年末の利用実績でも引き続き上昇傾向にあるなど、好調な経営成績を発表しております。

航空行政におきましても、11月には、国土交通省による東京国際空港での平成25年3月より増加する国内線発着枠の配分が決まり、航空ネットワークの拠点として更なる成長・発展が期待されます。

このような経済状況のもとで、当社グループ（当社及び連結子会社）の当第3四半期連結累計期間業績につきましては、前期中途に取得しました地方空港や空港外物件の通年稼働、当期に取得しました物件の新規稼働及び不稼働物件の入居率向上等により、売上高は15,777百万円（対前年同期比2.6%増加）、営業利益は2,866百万円（同20.5%増加）、経常利益は2,960百万円（同25.7%増加）、四半期純利益は1,717百万円（同69.4%増加）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①不動産賃貸事業

不動産賃貸事業は、平成23年度中に取得しました「りんくう国際物流センター」や「神戸空港格納庫」の通年稼働、平成24年8月に竣工しました「北九州空港トレーニングセンター」の新規稼働と、東京国際空港における不稼働物件の入居率向上等により、売上高は10,760百万円と対前年同期比611百万円増加（6.0%増加）となり、営業利益は1,990百万円と535百万円増加（36.7%増加）となりました。

②熱供給事業

熱供給事業は、冬季の平均気温が昨年よりも低く、暖房売上が好調なこと及び夏季の冷房等の売上増加により、売上高は3,161百万円と対前年同期比126百万円増加（4.1%増加）となりましたが、営業利益はガス料や電気料等経費の増加に伴い724百万円と36百万円減少（4.7%減少）となりました。

③給排水運営その他事業

給排水運営その他事業は、給排水運営事業の新千歳空港における契約の終了及び大阪国際空港における契約形態の変更により、売上高は1,856百万円と対前年同期比334百万円減少（15.3%減少）しましたが、営業利益は水道料等経費が同様に減少したことにより、153百万円とほぼ前期並みの10百万円減少（6.4%減少）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、連結子会社1社が連結の範囲から除外となったことに伴う現金及び預金の減少、並びに減価償却による固定資産の減少等により、前連結会計年度末比2,413百万円減少の72,452百万円となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、平成24年度地代請求に伴う前受収益や、テナント入居に伴う預り保証金の増加等があったものの、長期借入金の約定返済が進んだことにより、前連結会計年度末比1,801百万円減少の25,790百万円となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、当第3四半期連結累計期間純利益があったものの、配当金の支払及び連結子会社1社が連結の範囲から除外となったことに伴う利益剰余金の減少により、前連結会計年度末比611百万円減少の46,662百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は62.5%と前連結会計年度末に比べ1.1ポイント増加いたしました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月11日付の平成24年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)で発表いたしました、平成25年3月期の連結業績予想に、変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社は法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、変更に伴う影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,855,193	2,582,576
受取手形及び売掛金	1,409,289	1,069,726
リース投資資産	920,135	1,354,396
商品及び製品	5,358	—
原材料及び貯蔵品	44,437	46,402
繰延税金資産	94,763	94,763
短期貸付金	2,299,417	—
その他	636,270	1,238,384
流動資産合計	8,264,862	6,386,247
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	50,321,117	48,778,618
機械装置及び運搬具（純額）	3,111,551	3,237,476
工具、器具及び備品（純額）	50,792	37,922
土地	8,038,134	7,991,622
建設仮勘定	139,657	449,549
有形固定資産合計	61,661,251	60,495,187
無形固定資産	131,425	105,190
投資その他の資産		
投資有価証券	2,508,437	2,985,800
長期貸付金	7,596	6,599
繰延税金資産	1,962,805	2,077,566
その他	366,259	433,516
貸倒引当金	△38,233	△38,233
投資その他の資産合計	4,806,864	5,465,248
固定資産合計	66,599,540	66,065,625
資産合計	74,864,402	72,451,872

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年 3 月31日)	当第 3 四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,756,444	529,267
短期借入金	4,963,532	5,107,092
未払金	162,917	406,520
未払法人税等	256,940	530,379
未払費用	171,416	111,049
前受収益	763,680	1,454,826
賞与引当金	119,239	57,687
役員賞与引当金	21,038	10,519
有形固定資産撤去費用引当金	31,801	34,964
その他	966,624	931,219
流動負債合計	9,213,631	9,173,522
固定負債		
長期借入金	13,092,862	10,865,440
長期預り保証金	4,606,985	5,017,225
長期設備関係未払金	359,471	359,471
退職給付引当金	148,425	171,317
役員退職慰労引当金	169,454	202,694
固定負債合計	18,377,197	16,616,147
負債合計	27,590,828	25,789,669
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,826,100	6,826,100
資本剰余金	6,982,921	6,982,921
利益剰余金	33,156,964	32,682,382
自己株式	△1,561,558	△1,561,637
株主資本合計	45,404,427	44,929,766
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	553,678	346,438
その他の包括利益累計額合計	553,678	346,438
少数株主持分	1,315,469	1,385,999
純資産合計	47,273,574	46,662,203
負債純資産合計	74,864,402	72,451,872

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	15,374,414	15,777,102
売上原価	11,767,040	11,782,302
売上総利益	3,607,374	3,994,800
販売費及び一般管理費		
役員報酬	183,143	190,409
給料及び賞与	405,362	390,912
賞与引当金繰入額	35,787	34,110
役員賞与引当金繰入額	10,519	10,519
旅費交通費及び通信費	58,505	63,007
租税公課	78,063	54,741
減価償却費	20,403	26,601
その他	437,641	358,133
販売費及び一般管理費合計	1,229,423	1,128,432
営業利益	2,377,951	2,866,368
営業外収益		
受取利息	16	318
受取配当金	74,481	354,521
受取手数料	31,148	10,099
匿名組合投資利益	24,504	28,477
その他	67,903	47,213
営業外収益合計	198,052	440,628
営業外費用		
支払利息	207,813	212,227
固定資産撤去費用	—	134,318
その他	13,077	461
営業外費用合計	220,890	347,006
経常利益	2,355,113	2,959,990
特別利益		
受取保険金	57,000	—
その他	1,000	—
特別利益合計	58,000	—
特別損失		
固定資産除却損	40,706	45,295
災害による損失	55,383	—
役員退職慰労金	4,669	495
投資有価証券評価損	2,608	—
特別損失合計	103,366	45,790
税金等調整前四半期純利益	2,309,747	2,914,200
法人税等	1,160,657	1,088,543
少数株主損益調整前四半期純利益	1,149,090	1,825,657
少数株主利益	135,773	108,858
四半期純利益	1,013,317	1,716,799

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,149,090	1,825,657
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△51,116	△207,240
その他の包括利益合計	△51,116	△207,240
四半期包括利益	1,097,974	1,618,417
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	962,201	1,509,559
少数株主に係る四半期包括利益	135,773	108,858

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。